



平成21年度 只見町敬老会

9月13日、平成21年度只見町敬老会が只見・朝日・明和の各地区センターで開かれ、今年度内の満75歳以上の方々が、只見地区で142名、朝日地区で192名、明和地区で222名の合計556名出席されました。平成21年9月1日現在での福島県の高齢化率（総人口に占める65歳以上の人口の割合）は、24.7%で、同時期の只見町の高齢化率は41.3%であり、県内で5番目に高いものです。また、町内には満百歳以上の方が6名おられ、長寿の町となっています。

健康で長生き！元気の源は楽しく話し笑うこと…



▲只見地区のアトラクション



▲朝日地区のアトラクション



▲明和地区のアトラクション

元気な笑顔が会場いっぱい！

只見地区の敬老会では、只見町長の代理として、山内幸三総務企画課長が「皆様はこの町を地域を築いて来られました。その経験と豊かな知識を活かされ、今後も町の発展のためご協力をお願いいたします。これからも、お元氣でご活躍ください」とあいさつをしました。続いて、齋藤邦夫町議会議長が祝辞を述べ、只見地区老人クラブ連絡協議会会長の関谷一さんが「地域社会の充実のために、若い人と力を

合わせ協力していきます。これからも健康に留意し頑張ってください」と謝辞を述べました。祝宴では、趣向を凝らしたアトラクションが演じられ、只見保育所年長組の児童がお遊戯を披露したり、婦人会の皆さんによる舞踊など多彩な演目が行われるたびに会場内は大きな拍手と歓声につつまれ、出席者も主催された皆さんも一緒に楽しまれました。心がこもった年1回の敬老会は、まさしく出席された皆さんの元氣の源であると思えます。これからも長生きしてください。

夢のキッズアスリートプロジェクト

in 只見



1 「ボン・ピュン・ラン」走法を指導する渡辺真弓(わたなべ まゆみ)選手

2 ハードル走で参加児童と競走する久保倉里美(くぼくら さとみ)選手

3 三段跳びのジャンプを披露する吉江崇裕(よしえ たかひろ)選手

4 朝日小学校ランチルームでアスリートと楽しい給食

9月11日に只見中学校のグラウンドで、小学校5、6年生を対象に「夢のキッズアスリートプロジェクトin只見」が行われ、町内の小学校から79名の児童が参加しました。

これは、福島大学の地域貢献事業の一環として福島大学地域創造支援センターが行っており陸上競技のトップアスリートが小学生に実演しながら実技指導や競走を行うことにより、陸上競技をより身近に感じてもらうことを目的に開かれました。

はじめに、福島大学陸上競技部監督の川本和久先生が「今日は一日楽しく過ごしましょう」とあいさつされ、次に目黒町長から「今日の練習をしつかり覚えれば100m走で1秒ちぢまります。必ず走りが速くなります。指導者の言葉をよく理解して練習を頑張ってください」とあいさつがありました。

また、参加選手のベルリン世界選手権代表、久保倉里美さんは「小さいころから一生懸命練習してきました。走ることが大好きです。みんなも頑張ってください、すばらしい選手になってください」と激励されました。

続いて、陸上教室が開始され第一部では参加選手の50m走やリレーのバトンパス技術、50mハードル走、三段跳び、やり投げが披露され、日本を代表するアスリートの速さや力強さに圧倒され感激していました。第二部では参加選手と児童が50m走や400mリレーで対決、第三部は実技指導が行われ、川本先生が生み出された魔法の走り「ボン・ピュン・ラン」走法を久保倉里美選手や丹野麻美選手などから指導を受けました。

最後に丹野麻美選手から「好きになることで辛い練習も頑張れます。夢を持って一生懸命練習してください。必ず夢はかないます」と選手代表あいさつがあり、参加児童からは「今日の練習を思い出し、これから陸上を頑張っていきます。楽しい時間を本当にありがとうございました」とお礼のあいさつがありました。

このような経験から将来のトップアスリートが只見町からも誕生することを期待したいと思います。

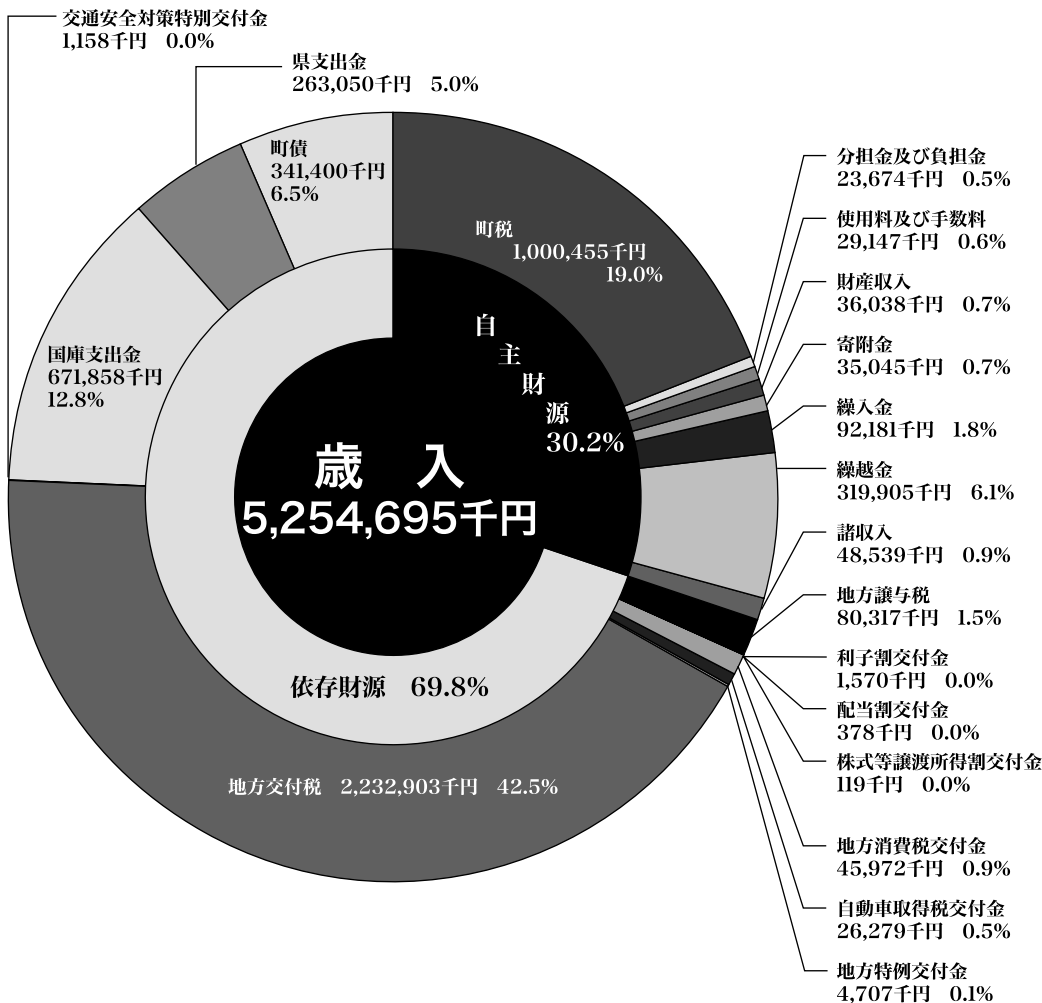
魔法の走り

「ボン・ピュン・ラン」走法

をマスターしよう!

決算報告

皆さんが納めた税金や国・県からの補助金は、この一年間どのように使われたのかを普通会計を中心にお知らせいたします。これは只見町財政状況等の公表に関する条例に基づいております。



歳入

歳入の決算は52億5469万5千円で前年に比べ、5億5314万円増加しました。

歳入のうち、町税、分担金・負担金、使用料・手数料等、町が徴収できる自主財源は、15億8498万4千円で、前年度に比べ4144万3千円増加しました。

自主財源の中で最も多いのが町税です。10億45万5千円で、歳入全体の19・0%、前年度に比べ3・1%減少しました。これは主にダムなどの大規模資産の償却に伴う固定資産税の減少によるものです。

自主財源に対し、地方交付税、国・県支出金、町債等、国や県からの交付や割り当てによる依存財源は、36億6971万1千円でした。

この依存財源の中で最も頼りになるのが地方交付税です。これは、どの地方公共団体も等し

町税の決算状況

(単位：千円)

種類	前年度決算額	20年度決算額	伸び率
町民税	168,407	164,720	-2.2%
固定資産税	826,364	796,213	-3.6%
軽自動車税	9,891	9,988	1.0%
町たばこ税	26,552	24,159	-9.0%
入湯税	5,514	5,375	-2.5%
合計	1,036,728	1,000,455	-3.5%

く事務・事業ができるように、国税のうち所得税、法人税、消費税、酒税、たばこ税の一定割合を国から交付されるもので、決算額は、22億3290万3千円でした。歳入全体の42・5%を占め、前年度に比べ1億3674万2千円増加しました。国及び県から交付された国庫・県支出金は9億3490万8千円で、前年度と比べて4億7492万1千円増加しました。これは主に明和小学校改築事業に係る補助金の増加によるものです。

町債は、道路や施設を整備するために借り入れるお金のことで、前年度より9170万円少ない3億4140万円借りました。辺地債などの優良債を利用しました。

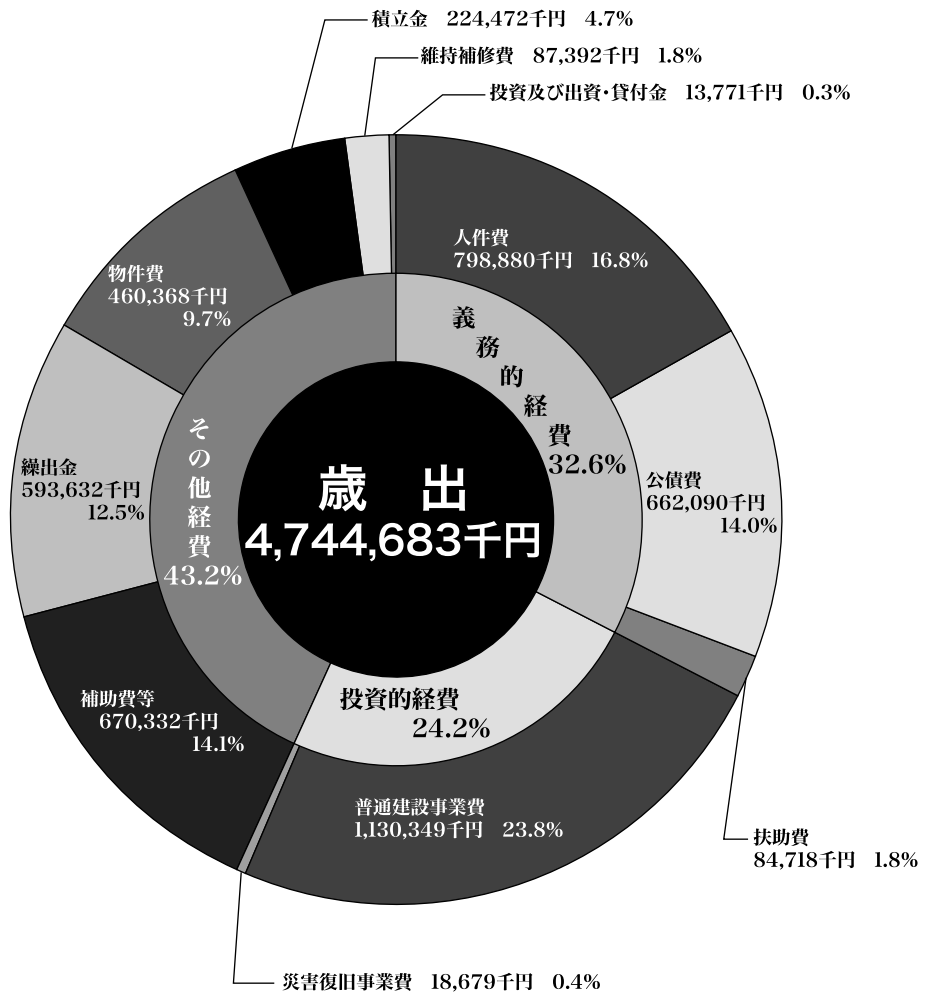
用語の解説(歳入)

- 町税**
 町民の皆さんから納めていただく町民税や会社の法人町民税、固定資産税などです。
- 使用料・手数料**
 町の施設の使用料や住民票などの交付の際の手数料です。
- 財産収入**
 各種基金利子や町の財産を売却したお金です。
- 繰入金**
 各種基金や他の会計から一般会計へ繰り入れたお金です。
- 諸収入**
 他の収入科目に含まれない収入です。預金利子などがあります。
- その他**
 繰入金や負担金・分担金などです。
- 地方交付税**
 国で集めた税金(所得税、法人税、消費税、酒税、たばこ税)の一定割合(約3割)を町の財政需要に応じて一定の基準のもとに国から交付されるお金です。どの地域に住む住民にも、一定の行政サービスを提供できるようにする財源です。
- 国庫・県支出金**
 事業を行うために、国や県から交付されたお金です。
- 町債**
 事業を行うために借入れたお金です。

用語の解説(歳出)

- 義務的経費**
 支出が義務付けられた経費です。人件費・扶助費・公債費などがこれにあたります。
- 投資的経費**
 資産を将来に残すためのお金です。施設の建設や備品などの購入費がこれにあたります。
- 人件費**
 町職員の給与や議員報酬などです。
- 公債費**
 事業を行うために借入れたお金の償還金です。
- 扶助費**
 児童手当、障害者等への援助費など、法令に基づいて被扶助者に支給されるお金です。
- 普通建設事業費**
 道路や学校などの新增設のために使われたお金です。
- 物件費**
 旅費、電気料、郵便料、備品購入費などの消費的経費です。

町財政状況の公表



歳出

歳出の決算は47億4468万3千円で、前年度に比べ4億303万3千円増加しました。予算に対する執行率は89・8%でした。

施設や道路などの整備に使った普通建設事業費は11億3034万9千円(歳出全体の23・8%)で、前年度に比べ3億5万7千円の増加となりました。

町職員の給与や町議会議員、各種委員会報酬などの人件費は7億9888万円(歳出全体の16・8%)で前年度に比べ3956万1千円減少しました。

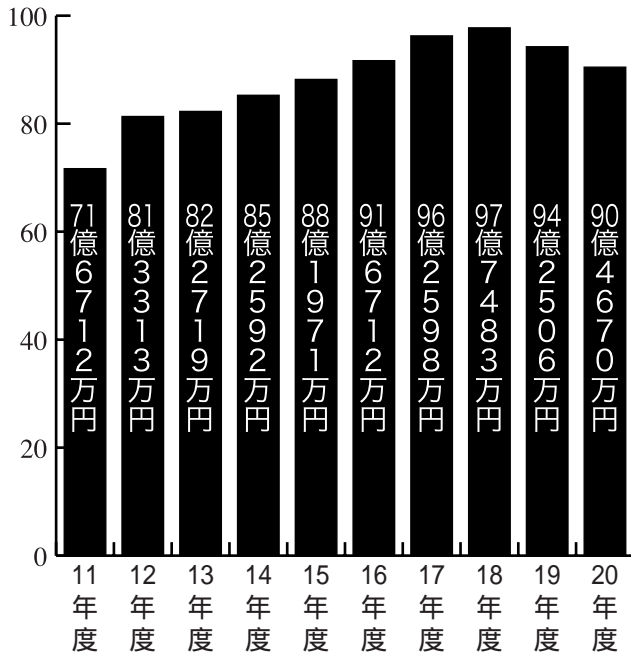


町民一人あたりにすると…

(平成21年3月31日現在の人口5,162人)

- 普通会計支出額** …… 919,156円
 (使われたお金)
- 町税負担額** …… 193,812円
 (納めていただいたお金)
- 貯金** …… 659,774円
 (基金に積み立てているお金)

借入金残高の推移



借入金の残高

(単位:千円)

会計名称	残高
一般会計	4,642,025
国民健康保険施設特別会計	673,533
介護老人保健施設特別会計	187,939
簡易水道特別会計	730,970
観光施設事業特別会計	19,013
交流施設特別会計	6,624
集落排水事業特別会計	2,786,599
合計	9,046,703

財産の状況(一般会計と特別会計に属するもの)

種別	残高
土地	4,098万5,468㎡
建物	8万1,979㎡
有価証券	9,058万5千円
出資による権利	2億3,226万6千円

特別会計の決算の状況

(単位:千円)

会計区分	歳入	歳出	差引
国民健康保険事業特別会計	620,486	577,900	42,586
国民健康保険施設特別会計	346,556	341,054	5,502
老人保健特別会計	70,206	66,654	3,552
後期高齢者医療特別会計	107,090	107,090	0
介護保険事業特別会計	523,616	475,823	47,793
介護老人保健施設特別会計	229,226	229,226	0
訪問看護ステーション特別会計	19,761	19,761	0
地域包括支援センター特別会計	8,766	8,766	0
簡易水道特別会計	124,499	124,265	234
観光施設事業特別会計	29,965	29,965	0
交流施設特別会計	46,903	46,903	0
集落排水事業特別会計	287,027	287,027	0
朝日財産区特別会計	9,049	361	8,688
合計	2,423,150	2,314,795	108,355

基金(貯金)の概況

(単位:千円)

種別	残高
財政調整基金	446,699
減債基金	414,258
教育施設整備基金等	1,619,879
他の特定目的基金	
土地開発基金 (土地保有を除く)	105,469
奨学基金等	194,659
他の定額運用基金	
国民健康保険診療所運営基金等	624,790
他の特別会計に属する基金	
合計	3,405,754

普通会計の 主な事業(目的別)

<ul style="list-style-type: none"> 総務費 会津計算センター負担金 4,052万円 移動通信用鉄塔施設整備事業 (塩ノ岐・黒谷入) 12,443万円 新多目的交通システム運営補助金 1,914万円 「自然首都・只見」応援基金積立金 3,205万円 定額給付金給付事業 8,985万円 民生費 社会福祉協議会補助金 1,415万円 高齢者生活福祉センター運営委託料 937万円 児童手当・特例給付 2,954万円 町内3保育所施設維持補修事業 2,598万円 衛生費 乳幼児・小児医療公費負担費 673万円 合併処理浄化槽排水管敷設事業 611万円 西部衛生処理組合負担金 14,332万円 合併処理浄化槽設置補助金 2,350万円 農林水産業費 中山間地域等直接支払事業補助金 2,078万円 県営只見中山間地域総合整備事業負担金 2,219万円 国土調査事業 1,362万円

町財政状況の公表

平成20年度も

早期健全化基準を

下回りました

健全化判断比率・資金不足比率の公表

地方公共団体の財政の健全化に関する法律（財政健全化法）が平成19年6月に公布され、これにより全ての地方公共団体において平成19年度決算から財政健全化にかかる各指標の公表が義務付けられました。只見町の各指標の状況は表のとおりです。

▼財政健全化指標

指 標	平成21年度	平成20年度	比較増減	早期健全化基準	財政再生基準
健全化判断比率					
①実質赤字比率	— %	— %	— %	15.0%	20.0%
②連結実質赤字比率	— %	— %	— %	20.0%	40.0%
③実質公債費比率	11.3 %	12.8 %	△1.5 %	25.0%	35.0%
④将来負担比率	26.1 %	16.1 %	10.0 %	350.0%	

早期健全化基準…基準を超えると財政健全化計画の策定が義務付けられ国への報告義務を負います。
 財政再生基準……基準を超えると財政再生計画の策定が義務付けられ、事実上総務大臣の同意を得なければなりません。

財政健全化法について

従来の法制度では、地方公共団体の普通会計において赤字額が標準財政規模の20%を超えるといきなり財政再建団体となり、注意喚起の段階がありませんでした。また、特別会計や企業会計にいくら累積赤字があっても財政再建団体とならず、地方公共団体全体の姿を反映したものではありませんでした。

今回の財政健全化法では、「早期健全化」と「財政再建」の2段階で財政悪化をチェックするとともに、特別会計や企業会計も併せた連結決算により地方公共団体全体の財政状況をより明らかにしようとするものです。

健全化判断比率について

①実質赤字比率 福祉、教育、まちづくり等を行う地方公共団体の一般会計等の赤字の程度を指標化し、財政運営の悪化を示すもの。町は、赤字が生じていないため、該当ありません。
 ②連結実質赤字比率 全ての会計の赤字や黒字を合算し、地方公共団体全体としての赤字の程度を指標化し、地方公共団体全体としての財政運営の悪化の度合いを示すもの。町は、赤字が生じていないため、該当ありません。
 ③実質公債費比率 借入金（地方債）の返済額及びこれに準

▼公営企業の経営健全化指標

指標	会 計 名	只見町	早期健全化基準
⑤資金不足比率	簡易水道特別会計	—%	20.0 %
	観光施設事業特別会計	—%	20.0 %
	交流施設特別会計	—%	20.0 %
	集落排水事業特別会計	—%	20.0 %

公営企業の経営健全化指標について

⑤資金不足比率 公営企業の資金不足を、公営企業の事業規模である料金収入の規模と比較して指標化し、経営状態の悪化の度合いを示すもの。町では、資金不足が生じていないため、該当ありません。

じる額の大きさを指標化し、資金繰りの程度を示すもの。
 ④将来負担比率 地方公共団体の一般会計等の借入金（地方債）や将来支払っていく可能性のある負担等の現時点での残高を指標化し、将来財政を圧迫する可能性の度合いを示すもの。

■商工費	只見町観光まちづくり協会補助金	723万円
	雪まつり実行委員会補助金	1,150万円
	河井継之助記念館内部展示改修	1,213万円
	観光施設指定管理料	1,557万円
	旅行村茅草民家屋根葺替工事	648万円
■土木費	町道・歩道除雪委託料	6,646万円
	町道補修工事	1,400万円
	町道十島線改良工事	2,298万円
	町道布沢大田線改良工事	1,161万円
	特定公共賃貸住宅建設（黒谷）	4,251万円
■消防費	非常勤職員報酬（消防団員）	1,481万円
	広域市町村圏組合消防負担金	13,040万円
■教育費	只見高校振興対策補助金	913万円
	教育施設等整備基金積立金	2,000万円
	スクールバス運転業務委託料	3,694万円
	奥会津学習センター施設管理委託	1,574万円
	明和小学校改築・旧明小解体	73,326万円
	統合中学校外構整備工事	2,158万円
■災害復旧費	林道災害復旧事業（樋戸沢線、他）	1,313万円

町職員・特別職の給与

町人事行政の運営等の公表

町職員の給与は、国や県の勧告を基に町議会の議決を得て条
例に基づき支給されています。
今月は、町民の皆さんに一層のご理解をいただくため、そのあ
らましをお知らせします。この公表は、只見町人事行政の運営等
の状況の公表に関する条例によります。

(1) 人件費の状況(平成21年度一般会計予算)					
区分	歳出額 A(千円)	人件費 B(千円)	職員給与 C(千円)	人件費率 B/A	職員給与費率 C/A
21年度	3,830,000	871,737	500,005	22.64%	13.05%

注) この表は町財政(歳出額)に占める人件費・職員給与費の割合を示しています。人件費(B)には常勤・非常勤の特別職、議員等に支給される給料、報酬などを含みます。職員給与費(C)は、人件費の内一般職員の基本給(給料、扶養手当)及びその他の手当(期末・勤勉手当、時間外勤務手当等)の支給額で、地方公務員共済組合負担金、退職手当負担金を除いたものです。



(2) 職員(一般行政職)の平均給料月額及び平均年齢の状況		
区分	平均給料月額	平均年齢
20年度	313,500円	41.3歳
21年度	308,500円	40.7歳

(3) 職員(一般行政職)の初任給の状況		
区分	高校卒	大学卒
20年度	142,500円	175,100円
21年度	142,500円	175,100円

(4) 行政職の級別職員数の状況(平成21年4月1日現在:一般事務職【税務職、福祉職除く】)							
区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	計
標準的な職名	主事 主事補等	副主査等	主任主査 主査等	班長等	課長等	参事等	
職員数	9人	11人	23人	16人	5人	4人	68人
構成比	13.2%	16.2%	33.8%	23.5%	7.4%	5.9%	100%

注) 行政職員の給料は職務の責任の度合いに応じて6級に分かれています。(平成18年4月改定)

(5) 期末・勤勉手当の支給割合		
	期末手当	勤勉手当
6月期	1.40月分	0.75月分
12月期	1.53月分	0.75月分
計	2.93月分	1.5月分

(6) 特別職の報酬などの状況				
区分	職	給料・報酬(月額)	期末手当(支給割合)	備考
給料	町長	677,700円	・6月期 1.6月分	・特別職の報酬等は、平成十七年四月一日より一〇%減額改定されています。
	副町長	541,800円		
	教育長	514,800円		
報酬	議長	270,900円	・12月期 1.65月分	
	副議長	209,700円		
	議員	189,900円		
			計3.25月分	

(7) 部門別職員数(各年度4月1日現在)															
区分	部門	一般行政部門								特別行政	公営企業部門				合計
		議会	総務	税務	民生	衛生	農林	商工	土木	教育	病院	水道	下水道	その他	
職員数	平成19年度	2	26	7	17	7	10	5	5	7	14	3	2	3	108
	平成20年度	2	26	7	15	6	8	4	6	7	13	3	1	6	104
	平成21年度	2	25	6	15	6	7	5	6	7	16	3	1	6	105
20年度:21年度比較増減			▲1	▲1			▲1	1			3				1
主な増減理由			地区センター長兼務による減	職員復職に伴う調整による減	税務班付け育休			ふくしま相互人事交流派遣職員配置のため							医師欠員補充と事務職の配置増による増

注) 部門区分は、国の定員管理調査基準による区分です。

平成20年度「自然首都・只見」応援基金 事業報告

「自然首都・只見」応援基金は、只見町が目指す「まちづくり」にご賛同いただいた皆様からの寄附を通じて、より多くの皆様と連携し、個性豊かな活力あるまちづくりを行うための基金です。（この基金への寄附は、ふるさと納税の対象となります）

初年度となる平成20年度は、多くの皆様からお問い合わせをいただきまして、予想をはるかに上回るたくさんのご寄附を頂戴いたしました。全ての皆様に心よりの御礼を申し上げます。

この度、平成20年度の基金事業の報告をさせていただきます。今後とも、只見町の可能性と将来性にご期待くださいますとともに、只見町の「まちづくり」へのご参加をお願いいたします。

1 寄附受入状況について

	延人数	寄附合計額
寄附受入状況	13人	32,045,000円

【内訳】

	寄附件数	寄附金額
(1) ブナを核としたまちづくり	5件	1,120,000円
(2) 雪と共存するまちづくり	0件	0円
(3) 次世代を担う子どもたちの教育	5件	20,470,000円
(4) その他の事業	3件	10,280,000円
(5) 指定なし	2件	175,000円

※(4)その他の事業には、高齢者福祉事業・河井継之助関連事業が含まれます。

2 ご寄附をお寄せいただいた皆様（公表を希望されない方は＜非公表＞としております）

寄附年月日	ご住所 (市町村名まで)	ご芳名	金額	寄附内容
平成20年 6月24日	福島県福島市	古内 克己 様	50,000円	ブナを核としたまちづくり
平成20年 6月26日	福島県郡山市	橋本佑一郎 様	10,000円	次世代を担う子どもたちの教育
平成20年 7月16日	＜非公表＞		10,000円	ブナを核としたまちづくり
平成20年 8月 8日	東京都町田市	生天目 博 様	10,000円	次世代を担う子どもたちの教育
平成20年 8月20日	＜非公表＞		200,000円	次世代を担う子どもたちの教育
平成20年 8月21日	＜非公表＞		75,000円	指定なし
平成20年 9月 9日	＜非公表＞		10,000円	ブナを核としたまちづくり
平成20年 9月12日	＜非公表＞		20,000,000円	次世代を担う子どもたちの教育
			10,000,000円	その他の事業（高齢者福祉）
平成20年 9月16日	アメリカ	根岸千代子 様	30,000円	その他の事業（河井記念館）
平成20年 9月29日	埼玉県朝霞市	斎藤 正美 様	100,000円	指定なし
平成20年10月22日	＜非公表＞		250,000円	次世代を担う子どもたちの教育
			250,000円	その他の事業（高齢者福祉）
平成20年11月 5日	埼玉県鴻巣市	※島崎 次夫 様	50,000円	ブナを核としたまちづくり
平成20年12月18日	福島県只見町	小沼 昇 様	1,000,000円	ブナを核としたまちづくり

※島崎は「やまかんむり」に「奇」

3 寄附金の使途

平成20年度にいただいた寄附金は、全額を「自然首都・只見」応援基金に積み立てさせていただき、21年度以降の事業に活用させていただくまで厳密に管理させていただきます。

なお、各内訳項目事業の基本的方向性は以下のとおりとしております。

(1) ブナを核としたまちづくり

天賦の資源たる只見町の自然を後世に引き継ぐことを我々の使命とし、その調査研究と必要な対策を行うとともに、世界に誇る只見町のブナ原生林を広く紹介し、保護啓蒙を図るとともに地域資源として活用を図る。

(2) 雪と共存するまちづくり

特に高齢者にとって負担の大きい雪国での暮らしを支え、安心して生活できる町づくりを行うとともに、多雪から生み出される様々な恩恵を最大限に活かし、また新たな可能性を秘めた固有の地域資源として活用を図る。

(3) 次世代を担う子どもたちの教育

地域資源全てを学習対象として地域に学ぶ「只見学」を推進するとともに、将来の只見町を担う広い視野を持った人づくりを行い、また厳しく大きな自然環境での生活を通じた人格形成と、将来につながる高等教育をこの場所で実現するため、福島県立只見高等学校の存続と教育環境の実現を図る。

(4) その他の事業

寄附者の意向に沿った事業計画を立案・実施する。

(5) 指定なし

その他町の活性化・発展に寄与するための事業に充当する。

一流演奏者の音色に癒されたひととき

J・パワー・ふれあいコンサート



▲ 糸井正博さん(フルート)、山崎貴子さん(ヴァイオリン)、吉田 篤さん(ヴィオラ)、窪田 亮さん(チェロ)による演奏

町制施行50周年及び田子倉発電所運開50周年を記念し、J・パワー・ふれあいコンサートが9月27日、季の郷・湯ら里で行われ、一流演奏者が奏でるヴァイオリンなどの音色を体感しようと約170名が会場に詰め掛けました。はじめに、田子倉電力所長の仲丸郁夫さんのあいさつがあり、コンサートに入りました。演奏される楽器はヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、フルートの4種で演奏曲はヴォーン・ウィリアムズのグリーン・スリーヴズや新井満の千の風になつてなど全10曲で、しなやかで、つややかな伸びのある音色が会場内に響き渡ると、目を閉じて聴き入る方も見られました。

最後の曲が終了すると同時にアンコールの声があり、来場者は最後まででなごり惜しそうに演奏に浸っていました。



▲ あいさつをする鈴木健司校長

高等学校への進学を控える中学3年生の保護者など関係者48名が出席され、只見高等学校振興対策懇談会が、9月16日、朝日地区センターで開催されました。

はじめに振興対策会議会長の目黒町長より「只見高校は、進学率も高く進路実現への指導も充実しています。また、勉強にスポーツに他の学校と引けをとれません。ぜひ只見高校で学ばせてください」とあいさつがあり、続いて鈴木健司只見高等学校校長からは「まず礼儀を教え、そして勉強を教えます。さらに部活動で精神を磨き心の教育も



▲ 懇談会で発表された卒業生

行います。只見高校は大規模校と比較しても引けをとらない教育成果をあげています。また生徒一人ひとりをしっかりとサポートしていきます」とあいさつがありました。

懇談では、只見高校の卒業生3名と部活動指導者からの発表があり、卒業生からは只見高校を選んだ理由や学校生活の中で進路について考えたこと、目標として取り組んだこと、高校で学んだことを今、どう思っているかなどについて話がありました。出席された保護者からは質問も出され、進路校の選択を真剣に考えている様子でした。

只見高等学校振興対策懇談会

充実した高校生活と希望の進路実現を...

県内の愛好者が一堂に集い3B体操で交流
ふくしまスポーツフェスタ2009 in みなみあいづ



▲指導者全員による華やかな演技

導主事のあいさつ
の後、ウォーミン
グアップとストレ
ッチの体操で体を
ほぐしました。続
いての交流タイム
では全参加者がポ
ールなどを使い3
B体操を楽しみま
した。

続いての会員演
技では日頃より練
習を重ね3B体操
に親しんでおられ
る会津、県北、郡
山の各地域の愛好
者が華麗な演技を
披露され、会場は
熱気と声援で最高

に盛り上がりました。

最後に、指導者の優美な
演技と参加者全員によるラ
ストダンスで交流を深め閉
会となりました。今回、只
見町からは6名が参加され
ました。

また、同日に只見小学校
体育館では、キンボールと
いう競技も行われました。

福島県レクリエーション
協会と福島県の主催による
「ふくしまスポーツフェス
タ2009 in みなみあいづ」
の3B体操が9月19日に町
下町民体育館で行われ、県
内全域から320名が参加
されました。

開会式では、渡部公三生
涯学習班長のあいさつに続
き、佐藤新治福島県文化ス
ポーツ局スポーツ課主任指

保育所うんどう会

「青空に響いた声援、只見っ子の「ガンバレっ!」」

9月17日に只見保育所と明和保育所で、18
日には朝日保育所で運動会が行われました。

二日間とも秋晴れに恵まれ絶好のコンデシ
ョンとなり、競技が始まるたびに保育所児の元気
な声援が青空に響いていました。

プログラムの中には見に来られた地域の方や、
お父さん・お母さん、おじいちゃん・おばあ
ちゃんと協力しながら楽しむ競技も用意され、子
どもと楽しく触れ合いながら一生懸命に頑張る
お父さん・お母さんの笑顔と本気で競技に臨む
保育所児の姿がとても印象的でした。



只見保育所



明和保育所



朝日保育所

「ふるさと只見の集い」を開催

只見町出身の方々が年1回集う「ふるさと只見の集い」
が今年も開催されます。ご参加をご希望の方はふるさと
只見会事務局まで、ご連絡をお願いいたします。

- と き 11月22日(日)
正午(12時)～午後2時30分
- ところ スクワール翹町 5階 芙蓉の間
電話03-3234-8739

【ふるさと只見会事務局】

新国紀雄 電話042-488-8426 042-499-2561

町チビっ子球技大会

9月12日、ソフトボールは町下広場、バレーボールは町下町
民体育館を会場に開かれました。成績は次のとおりです。

■ソフトボール■

- ①朝日スポーツ少年団
- ②只見ガッツスポーツ少年団
- ③明るいスポーツ少年団(明和)

■バレーボール■

- ①明和スポーツ少年団
- ②只見ガッツスポーツ少年団
- ③朝日スポーツ少年団



朝日小学校 (9月25日)

「交通事故ゼロを!」交通安全鼓笛パレード



明和小学校 (9月29日)



只見小学校 (9月24日)

青 第8回バイカーズ・ミーティング 少年旅行村いこいの森にライダー集結

9月26～27日、只見町青少年旅行村・いこいの森に、北は青森、南は静岡からハーレーダビッドソンなどの大型バイクがつどい、全国のライダーが交流を深めました。ミーティングは平成18年の第1回目から只見町で春と秋の年2回行われています。

今回の参加台数は114台、集まったライダーの皆さんは、テントでキャンプをしたり、村内の民家に団体で宿泊したりと様々なスタイルで、さわやかな秋の一日を過ごしていました。

このイベントは来年以降も継続して行われます。



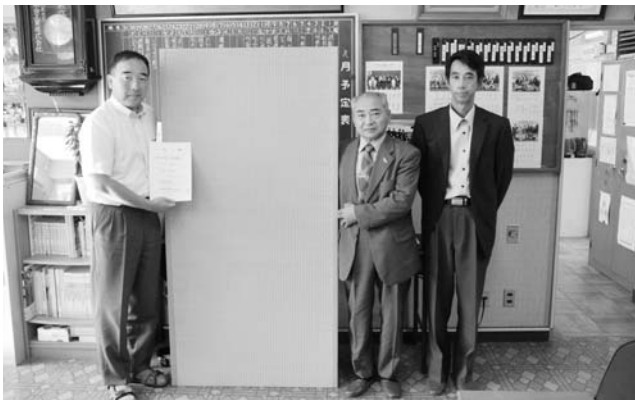
▲ 秋空のした交流の輪を広げたバイク仲間



▲ 朝日地区センター運営委員会が主催

家 秋のスローフードの集い 家庭の味をみんなで作り伝えていこう

9月16日に朝日地区センターで秋のスローフードの集いが開かれ、参加者は只見の家庭料理を地元の食材で楽しく調理していました。今回のメニューは、いなり寿司、のりまき、肉じゃが、南蛮ぜい、なすの肉味噌、トマトの酢の物の6品でした。最後に試食会も行われ、できたての家庭料理をおいしそうに皆さんで味わいました。この催しは、春、秋、冬の年3回開かれています。ぜひ、参加されてみてはいかがでしょうか。



▲ 新品の畳が贈られた贈呈式

指 季の郷・湯ら里がふるさと恵みの店に指定 定基準をすべてクリアー

季の郷・湯ら里が、ふるさと恵みの店（県産品取扱店）として福島県知事の指定を受けました。この指定を受けるには決められた14品目の県産品のうち7品目以上取り扱っているか、また年間を通して長期的休業がないか、地産地消に取り組んでいるかなど、全6項目の基準要件をすべて満たしていなければなりません。湯ら里はそのすべてをクリアーしました。指定通知書の交付式は湯ら里で9月14日に行われました。

畳 福島県畳工業組合南会津支部 を10枚(10畳分)寄贈

9月24日、福島県畳工業組合南会津支部長「猪股幸平さん(南会津町)」と赤塚畳店「赤塚保夫さん(長浜)」の2名が朝日小学校を訪れ、畳を10枚寄贈されました。

この畳は、毎年春と秋にあるたたみの日に合わせ贈られたもので、い草の香りが心地良い新品の畳が猪股幸平さんから栗村良輔校長に手渡されました。寄贈いただいた畳は同小学校の3階にある図書室で使用されております。児童も畳が新しくなり、喜んで読書をしています。



▲ 指定通知書の交付を受ける目黒仁也支配人（左）

**朝日ふれあい
運動会
(9月20日)**

**只見地区
町民運動会
(9月20日)**

**明和地区
町民大運動会
(9月20日)**



ヴィッキーの
にっぽん紀行
 Vol.10

Victoria・Potter
ウィクトリア・ポッター
 ・1980年生まれ。英国ノーリッチ出身。
 ・2008年8月から町英語指導助手。

今月の初め、私は国際交流団体のメンバーと群馬県にカヌーを行きました。カヌーだけではなく滝を滑り降りたり、岩の上から水中に飛び込んだりもしました。あいにく私自身の写真はありませんが、同じグループだった館岩中のクレイ先生のを載せておきます。この写真で彼は高さ20メートルもあるウォーターフォールの上にいます。私たちはみんなここからロープで少し下り、そこからロープを切り離して滑り降りしました。写真ではあまり高さが伝わらないかもしれませんが、実際その場に立つてみるとなかなかのものです。あまり高くないウォーターフォールからは頭から滑り降りることもできました。

そのほかにもたくさんダイビングポイントがありました。この日は初めての経験ばかりでとてもたのしい一日になりました。この場所ではラフティングやパラグライダーの体験コースもあり、機会があればもう一度訪れたいと思います。(バンジージャンプ体験もあります。が・・・)

この前のシルバークは7人の友人と東京に行ってきました。1日目はデイズニーシーに行きました。そこは普段の週末よりも混んでいました。そんな中、私が最も楽しんだのは、「タワーオブテラ」でした。近くにあるホテルと同じぐらいの高さまで引き上げられ、一気に落ちていくというものです。そのとき撮られた写真はみんな笑



顔の中、私だけ恐怖で叫んでいるようでした。2枚目の写真はチップとデールの一匹と一緒に撮ったものです。写真に写っているもう一人は二本松のALITのヘザーでこの写真を撮るために私はめいっばいかがまなければなりません。東京に滞在している間、横浜にも訪れ、そこでローストディナー(肉などを低温のオーブンで2時間ほど焼いたもの)を食べました。イギリスに帰ったさいの一番のお気に入りの食事、ローストディナーを1年ぶりに食べることができました。でもやはり、食事が終わる頃には苦しいほどの満腹感におそれ、イギリスの食事は日本のものと比べてヘビーだということを感じました。横浜での周遊を楽しむ、岸辺からの日の入りを見ることもできました。

皆さんのシルバークはいかがでしたか？

(訳・只見中・平野)

広報ただみ診療所

〜南会津の救急医療の現状〜

朝日診療所 所長 佐竹 秀一

先日南会津町で行う予定であった「救急フェスタ」がインフルエンザの蔓延防止のため中止となりました。その際に公演予定であった南会津地域の救急医療の現状について今回、話をさせていただきます。

皆さんご存じのとおり、南会津地域は大きさにして神奈川県に匹敵する面積を有しており、約3万人が生活しています。この広い地域では現在、救急車は田島・下郷・伊南・館岩・松枝岐・只見の計6カ所に配置され、昼夜問わず皆さんの命を守っています。しかしながら面積が広いだけに現場まで30分かかる地域もあるのが課題です。

救急患者が発生した際いちばん近いところから救急車が現場に向かいますが、別件で出勤中の場合は他所からの応援隊が来るため現場到着時間が遅れてしまいます。都会でよくあるタクシー代わりの救急車利用は南会津地域ではほとんどありませんが、救急車の適正利用は皆さんに知っておいてほしい話です。万が一救急車を呼ぼうか迷った際は一度診療所に問い合わせるみてください。

データの話になりますが、昨年度の南会津地域での救急車出動件数は1408件でした。ほぼ全例がたらい回しなど無く医療機関に搬送されてきました。私たちの只見町は160件の出動で、うち約半数が更なる医療が必要な状態でした。診療所で初期治療を行った後、若松の救命センター等への搬送となっています。その際救急車のみならず、状況に応じてドクターカーやドクターヘリでの搬送も行っています。ドクターカーはより早く専門医の管理下に置くため、ドクターヘリはより早く救命センターへ運ぶためです(若松まで15分、かなり早いです)。しかしながら天候・日時に左右されることも多いため利用が難しいことも度々あります。そのため、若松までの道中2時間、患者さんを死なせずに持たせる救急の知識・技術が田舎の医者には要求されます。

僕も6月より毎週月曜診療所の仕事が終わった後、夜から会津中央病院の救命センターに入り、会津管内の救急患者の治療を行いつつ勉強させてもらっています。診療所としても7月にBLSという救急蘇生の資格を事務職含め職員全員が取得しました。

皆さんがもしもの時に安心して受診できる診療所、を目指し職員一同頑張っていますので引き続きご支援をお願いいたします。

町史

とっておきの話

183

東洋大学講師

久野俊彦

猶戸龍藏院のまじない書

龍藏院の法印は修験者です。修験者とは、山岳を駆けめぐり厳しい修行をして、不思議な力(験力)を得た行者という意味です。その宗教が修験道です。験力を持つ法印は、様々なまじないを行なって、人々の災いを除けました。

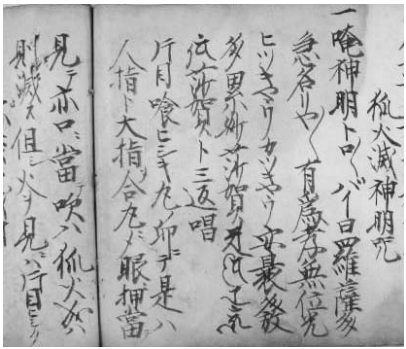


図1 『諸呪衆聚覺』の狐火を消すまじない

狐憑き・狐火のまじない

龍藏院の蔵書には、まじない書が含まれています。そのなか

ら狐のまじないを取りあげます。「諸呪衆聚覺」(江戸時代、年未詳)には次のように書かれています。

一、両ハたの間ニ(梵字)ウン」此梵字一字、数珠之タズマニテ書也。狐附成ハ、痛ム。無左ハ、不痛也。(頭の両はじの間に、梵字ウンの一字を、数珠の手綱で書くと、狐憑きであれば痛み、そうでなければ痛まない。)

一、正月朔日・二日両日、三宝ノ仏供ヲ、始ニ握タルヲ、百日陰干ニシテ、香ニシテ、加持程ニ、集也。(正月の1日・2日の両日に、三宝に載せた仏壇のお供え餅で、はじめに手にしたものを、百日間陰干しにし、粉の香にして、加持祈禱をすると狐が集まる。)

一、呪神明、トロトロバイ、日羅薩多、急名リヤリヤ、有為孝、無位光、ヒツキヤウ、カツキヤウ、安曇発多、累妙莎賀、(梵字)ア・ビ・ラ・ウン・ケン、莎賀、ト三返唱。片目喰ヒシキ、丸ノ卵ニテ、是ハ人指ト大指ヲ合、丸ニシテ、眼ニ押当テ見テ、亦口ニ当テ吹クハ、狐火成ハ即滅ス。但シ火ヲ見

ニハ片目ヒシク。(狐火を消すには、次の呪文を三返唱える。「オンシンミヨウ、トロトロバイ、ニチラサツタ、キュウミヨウリヤリヤ、ウイコウ、ムイコウ、ヒツキヨウ、カツキヨウ、アンノウハツタ、レイミヨウサカ、アピラウケン、サカ」また、片目を固くつぶり、丸い卵の字のように、人差し指と親指とを合わせて丸くして、目に押し当てて狐火を見える。また、指で丸くした所を口で吹くと、狐火ならばすぐに消える。もともと、普通に火を見るときは片目をつぶるものだが。)

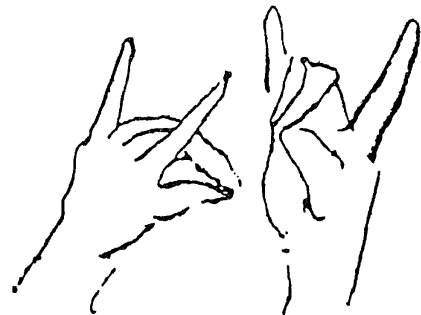


図2 中指・薬指・親指で作った場合の「狐の窓」(『南方熊楠日記』4)

異界をのぞく「狐の窓」

ここには、「丸を作った指の間から片目で見る」というしぐさで狐火を見ると書かれています。これは、「狐の窓」と呼ばれ、人間の日常的世界とは異なる「異界」をのぞき見るしぐさです(図2)。「常光徹」しぐさの民俗学 呪術的世界と心性(2006年)。「狐の窓」の伝承は、日本各地の民間伝承として伝えられています。「狐の窓」は、もともと民間に口伝で伝承されていたものなのか、修験者が知識として教え広めたものなのか、その前後関係はわかりません。いずれにしても、「狐の窓」の作法が、まじない書に書きとめられたことによつて、それ以降の代々の修験者は、これを参照して知識として保持しました。「狐の窓」のまじないが、民間の口頭伝承とともに、文字で書かれた書物を介した知識の伝達としても伝えられていたのです。俗信や民間知識が複数の方法で伝承されたことを考えるのに重要な資料です。



町民文芸

只見短歌会 八月詠草

大塚栄一 指導

古川 英子

今朝もまた夫の採り来し野菜多く配りゆく家を数へ戸惑ふ

斎藤ちひろ

お下げ髪のをれにリボンを付けくれしかの人今は如何に老いしか

五十嵐英子

妹と風呂に入りて亡き母の思ひ出語り共に涙す

五十嵐夏美

新聞を配るに乗りし石車朝の体操役立ちかはす

吉津 政枝

八十代半ばのわれが生家にて迎へ火焚げぼうから集ふも

馬場 八智

また一つ病名加はる我がカルテ年とは言へどさみしさのあり

渡部ゆき子

長梅雨に案じし稲田も日を浴びて白き花卉水面に散らす

皆川 恒子

連泊の客帰らねば法要の齋出来がたく他所に依頼す

目黒 富子

目の手術受けて退院せし媪買ひ替へたのかとテレビ見て言ふ

渡部ヨリ子

土産にと猫の絵はがき手渡され優しき顔に作者を想ふ

新国 洋子

曇りと雨多く続き育て来し色の冴えざる花痛々し

只見俳句会 九月例会

目黒十一 指導

一 穂

菓子折りの解かれず積まれ盆座敷

足元に野菊の花や稲防除

敦 子

朝曇り農薬散布の音響く

秋の蝶両手で囲み逃がしやり

礼

新涼やダム堰堤は二番芝

只見湖をめぐる晴れ間や法師蟬

修 一

家々に県外ナンバー盆来たる

街頭演説じっと見上げる夏帽子

一 灯

もぎ立ての胡瓜の刺の健気なる

山百合や草に埋もれし境界標

又 壺 歩

夏木立四辻に地蔵尊立てて

池の鯉呑んで吐き出す落し文

邦 男

星空に踊太鼓の流れくる

大会の福祉の里の盆おどり

吉 児

新涼やからむし織の箴の音

爆け止まずよ競演の揚げ花火

隆 堂

まつわれる草の実こぼる野良着脱ぐ

高原の入日や広き蕎麦の花

邦 夫

子を迎ふ乗りよきそうな茄子の馬

鬼灯をならず姉には弟子二人

笑 羊

キッチンに畑のにおいや盆の月

迎火や父の椅子より暮れゆきて

康 女

なつかしき人に出会うも盆の道

蝉の殻風に吹かれて光りおり

リウコ

農業に嫌気さしたる炎暑かな

新涼や雨止み手足伸ばしみる

今月のお知らせ

RECRUITMENT

募集

JICAボランティア

●対象

①青年海外協力隊・日系社会青年ボランティア
(20～39歳)

②シニア海外ボランティア・日系社会シニアボランティア
(40～69歳)

●派遣期間

原則2年間

(シニアは1年派遣も有り)

●応募期間

10月1日(木)～11月9日(月)

消印有効

●体験談と説明会開催

①10月10日(土) 14時～16時

②10月24日(土) 14時～16時

修室(福島市)

ビッグアイ7階第一会議室

電話番号

総務企画課	
総務班	☎82-5050
	☎82-5210
企画班	☎82-5220
町民生活課	
税務班	☎82-5110
町民班	☎82-5100
保健福祉課	
保健班	☎84-7005
福祉班	☎84-7010
産業振興課	
農林班	☎82-5230
交流推進班	☎82-5240
環境整備課	
地域整備班	☎82-5270
生活環境班	☎82-5280
会計室	☎82-8120
議会事務局	☎82-5300
農業委員会	☎82-5230
教育委員会	☎82-5320
学校給食センター	☎84-7180
只見保育所	☎82-2219
朝日保育所	☎84-2038
明和保育所	☎86-2249
朝日診療所 (歯科)	☎84-2221
訪問看護ステーション	☎84-2612
	☎84-2130
こぶし苑	☎84-2101
保健福祉センター	☎84-7005
只見地区センター	☎82-2141
朝日地区センター	☎84-2111
明和地区センター	☎86-2111

- (郡山市)
- ③10月31日(土) 15時半～17時
JICA二本松A会議室(二本松市)
- ④11月1日(日) 13時～15時
会津アピオスペース(会津若松市)

※会津若松市国際交流フェスティバル会場にて実施

▼問い合わせ

JICA二本松青年海外協力隊訓練所
☎0243-24-3200

生活

LIFE

大卒等合同

就職面接会を開催

平成22年3月に大学院・大学・短大・高専・専修学校等を卒業予定の方、平成21年3月に卒業し就職未内定の方を対象に、県

内に就業場所又は営業拠点を有し、正社員として雇用する計画のある事業所と、就職面接会を開催します。ぜひ、ご参加ください。

●名称

平成21年度ふくしま大卒等合同就職面接会

●日時・場所

11月11日(水)午後1時～4時
ビッグパレットふくしま(郡山市安積町)

●主催

厚生労働省福島労働局、公共職業安定所、福島県、郡山市

●実施内容

事業所のブースにおける人事担当者との個別面談、安定所等、各機関による職業相談・情報提供等

●その他

①事前申込不要です。お気軽にお越しください。
②参加事業所は各会場の開催

一週間前に、福島労働局ホームページ上で公開します。

▼問い合わせ

厚生労働省福島労働局職業安定課
☎024-528-0366

●名称

平成21年度大学等卒業予定者のためのふくしま大卒等合同就職面接会

●日時・場所

11月26日(木)午後1時～4時
ホテル福島グリーンパレス(福島市太田町)

●主催

ふくしま地域共同就職支援センター、福島労働局

●実施内容

事業所のブースにおける人事担当者との個別面談、就職セミナー(午後0時30分)、安定所等各機関による職業相談・情報提供等

●その他

①事前申込不要です。お気軽にお越しください。
②参加事業所は各会場の開催

税 今月の納期

- 10月26日までに納めましょう
- 固定資産税(3期)
 - 国民健康保険税(4期)
 - 農集排使用料(10月分)
 - 介護保険料(4期)
 - 長寿医療保険料(3期)

障がい者就職

面接会を開催

次により面接会を開催します。

●日時・場所

11月30日(月)午後1時～4時
会津アピオスペース展示ホール(会津若松市インター西90)

▼問い合わせ

ハローワーク会津若松 専門援助部門
☎0242-26-3333

生活

本選開催!

パソコン甲子園2009

全国39都道府県428チームから予選を勝ち進んだ30チームの高校生などが、情報処理関係の技術を競います。当日は競技のほか、豪華賞品の当たる抽選会も行います。また、漫画家の松本零士先生の講演会も行います。ぜひ、ご来場ください。

●内容

▽11月14日(土)

・午後1時半〜午後5時半

「プログラミング部門」

▽11月15日(日)

・午前9時45分〜午後0時15分

「デジタルコンテンツ部門」

・午後1時15分〜午後1時45分

「早稲田大学理工学術院教授

寛捷彦先生講演」

・午後2時〜午後2時半

「漫画家 松本零士先生講演」

・午後2時50分〜午後3時40分

表彰式(抽選会)

●場所

会津大学(会津若松市一箕町)

▼問い合わせ

パソコン甲子園事務局
0242-3712532

「町民総参加」「伝統」
「おもてなし」を

雪まつりのコンセプトに

第2回雪まつり企画実行委員会

9月24日、役場本庁会議室で第38回只見ふるさと雪まつり第2回企画実行委員会が開かれ、「町民総参加」「伝統」「おもてなし」をコンセプト(概念、方針)とすることが決まりました。「町民総参加」は、雪を利用し雪を楽しむ町民参加型の雪まつりというものです。「伝統」は、先人たちが残してくれた伝統文化、雪まつりの伝統文化を引き継いでいこうというものの。そして「おもてなし」は、よぐ来てけやつたな、寄つていんぎやれの心でお客様を迎えようというものです。

また企画実行委員会では、雪まつりのテーマや大雪像デザインを町民の方々から募集することを決めました。締め切りは10月30日です。みなさんのアイデアをお寄せください。(詳しくは10月2日発行のおしらせばんををご覧ください)

▼問い合わせ

産業振興課交流推進班
0241-8215240

町長室日誌

〈9月分〉

- 2日 京都大学河野名誉教授来庁
- 3日 庁議、観光まちづくり協会町内有識者懇談会
- 4日 町内施設調査
- 5日 第1回奥会津地域町村長交流会
- 6日 第5回只見駅前通りウキウキわいわいフェスタ
- 7日 東北電力(株)からの防犯灯寄贈式、南会津教育事務所及び県教育庁訪問、町政懇談会
- 9日 9月定例議会開会
- 11日 ワクワクジュニアカレッジ
- 12日 新採用職員研修(蒲生岳登山)
- 13日 只見・朝日・明和地区敬老会
- 16日 只見高等学校振興対策懇談会
- 24日 只見地区交通安全パレード
- 25日 朝日地区交通安全パレード、会津若松市役所に於いてプレリリース、あいづ極上の酒と最高のお供達
- 26日 自治体研究会議 福島大学
- 28日 会津ただみ振興公社取締役会
- 30日 福島民報社主催「市町村対抗軟式野球大会」只見町代表チーム監督他あいさつに来庁

福島県指定の絶滅危惧種「アオバズク」が只見町で発見・保護



〈保護されたアオバズク〉

アオバズクは、青葉のころ、南の国から渡ってくる夏鳥で、フクロウの仲間です。ポー、ポーとかわいい鳴き声です。町内では、いままでこの鳥は確認されていませんでしたが、9月13日、黒谷ではじめて確認されました。

黒谷の馬場一郎さんが自分の畑で、怪我をして飛べないでいるアオバズクを発見、近所の目黒英助さんにあずけました。県の絶滅危惧種の指定を受けているため南会津地方振興局が受け取り、大玉村の鳥獣保護センターへ届けられました。

只見町で確認されたフクロウの仲間は、フクロウ、コノハズク、トラフズクだったので、アオバズクを含めれば、4種類目となります。

町民の消息

(9月1日～9月30日届出分) 敬称略

■お誕生おめでとうございます

河原田 智大 (男/友成・綾子) 只見
 高柳 隆太郎 (男/宏史・弘美) 黒谷
 新國 菜々香 (女/善之・由利) 只見
 岩佐 滯乃 (男/俊祐・幸) 黒谷

■ご結婚おめでとうございます

小林 堀金 賢二 ♥ 彩
 (旧姓: 堀金 彩 坂田)

■おくやみ申し上げます

三瓶	ヤヨエ	78	入叶津
佐藤	辰雄	76	入叶津
酒井	敏夫	89	黒沢
五十嵐	スエ子	96	只見

※「町民の消息」欄に掲載を希望されない方は、届出のときにその旨をお伝えください。

人のうごき

平成21年9月1日現在

人口	5,040	(-1)
男	2,400	(0)
女	2,640	(-1)
世帯数	1,898	(+3)
高齢化率	41.3%	

※高齢化率とは、65歳以上の人が人口に占める割合です。

転入 5 転出 1 出生 5 死亡 10

▽陸上競技のテレビ中継では必ず観られるトップアスリートが只見の小学生を指導。日本代表選手の走りを目の前にした感動は忘れられません。選手の前には皆さんが爽やかな笑顔で話す「夢に向かって一生懸命練習すれば夢はかないます」の一言は説得力がありました。と同時に、その笑顔の裏側には計り知れない努力と鍛練の日々があるのだと感じました。選手の皆さん、只見を忘れないでくださいね。

▽今年もおいしい新米が食べられます。食欲の秋、自然の恵みに感謝

あとがき

町民憲章

- 1、ゆたかな緑ときれいな水をまもり美しい町をつくりましょう
- 1、互いに助け合い親切をつくし楽しい町をつくりましょう
- 1、産業をおこしみんなで働ける豊かな町をつくりましょう
- 1、教養を深め心と体をきたえ文化の町をつくりましょう
- 1、きまりを守り良い風習を育て住みよい町をつくりましょう

地区センター主査
五十嵐 貴則

只見地区センター
図書室 ☎82-2141

おすすめ新着図書

★骸骨ビルの庭 (上・下)

宮本輝 / 著 (講談社)



日本人が失った魂の物語。感動巨編です。孤児たちは成人してもビルに住み続け、

老いた育ての親を気遣う。育ての親の願いとは何だったのか。彼らと八木沢との交流の中から、人生の軌跡と絆がよみがえる。

★満月の夜、母を施設に置いて

藤川幸之助 / 詩
松尾たいこ / 絵
(中央法規出版)



「誰のために生きているのか、母さん…」アルツハイマー病になった母に注がれる、切なくて哀しくて優しい詩たち。

★図書室に関する要望や購入図書の希望など、お気軽にお寄せください。

くりひろい



※この広報紙は再生紙を使用しています

おいしそうな栗が、いがから顔をのぞかせるこの時期、あちらこちらの栗の木の下で見られる「栗ひろい」。家族みんなで食べる栗ぶかしは秋の訪れを感じさせるご馳走。栗っ粉も、もちやお茶のおともに最高のひと品。

イベントカレンダー

10月

● 11日(日)

「第47回只見町駅伝競走大会」

● 17、18日(土・日)

「風つこ会津只見号運行」

会津若松ー只見1日1往復」

● 31日～11月3日まで

「SL会津只見号運行(予定)」

会津若松ー只見1日1往復」

11月

● 3日(祝)

「第39回只見町産業文化祭」

● 14日(土)

「第18回只見新そばまつり」

▼毎週日曜日午前8時30分より、午後2時まで、ひんのめえ市を開催。

旬の野菜を販売しています。皆さん

も出品してみませんか。詳しくは、

お問い合わせください。

お問い合わせ

只見町観光まちづくり協会

☎ 0241-8215250

営業時間 午前8時半～午後6時

※環境にやさしい大豆油インキを使用しています